

ワコムの AES*特許技術を搭載、マルチプロトコル対応で端末を選ばず使えるタッチペン 新製品【aiwa pen】が本日 7 月 3 日より販売開始！

テクミラホールディングスの子会社であるアイワマーケティングジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤岡 淳一、以下 アイワマーケティングジャパン)は aiwa ブランドの新製品として、株式会社ワコム(以下 ワコム)の特許技術アクティブ ES(AES)を搭載した充電式マルチプロトコル対応タッチペン【aiwa pen】を、aiwa ダイレクトサイトおよび各家電量販店、ネットショッピングサイトにて順次販売開始いたします。

「aiwa pen」は、ワコムの特許技術により複数のプロトコルに対応しています。これにより、一般的なタッチペンの様に PC やタブレットの機種に応じてペンを変える必要が減り、1 本で幅広く利用できる高い互換性を実現しています。

ペ어링不要で
Microsoft Surfaceシリーズをはじめ
様々なPC、タブレットで使える
マルチプロトコル対応タッチペン

筆圧検知4,096段階/傾き検知/約1mm極細ペン先/パームリジェクション対応

マルチプロトコル対応タッチペン
aiwa pen



【主な特徴】

■ 互換性の高いマルチプロトコル対応、軽量でバッテリーも長持ち

Microsoft Surface シリーズや Chromebook をはじめ様々な PC、タブレットに対応。わずか 11g の軽量設計で長時間使っても疲れにくく、1 回の充電で最大 90 時間使用可能です。また、アプリによって機能割り当てが可能な 2 つのスイッチにより、ツールの切り替えなど直感的に操作できます。

マルチプロトコル対応

MPP 2.0	AES 1.0/2.0
USI 1.0/2.0	WGP

■ 趣味も仕事も学習もこれ 1 本、高性能タッチペン

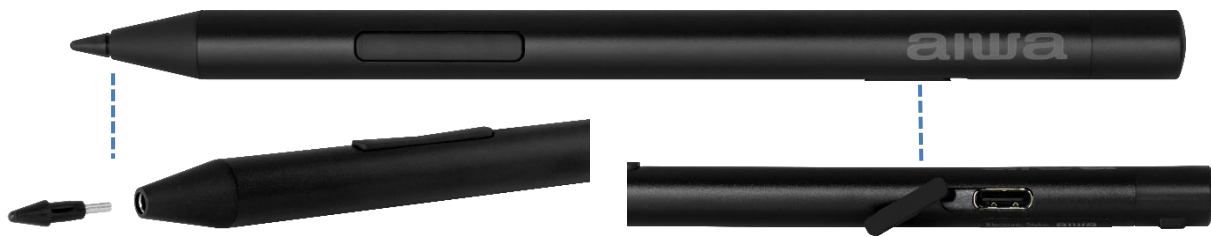
4,096 段階の筆圧検知と傾き検知により、線の強弱やニュアンスも正確に反映します。ペ어링不要ですぐ使うことができ、約 1mm 極細ペン先で細かな操作もストレスフリーな設計です。

■ 快適な書き心地をサポートするパームリジェクション対応

手のひらをついて描いても誤作動しません。紙に描いているような自然な書き心地を実現し、集中力を妨げることなく創作に没頭できます。



【aiwa pen 製品写真】



～製品情報の詳細はこちら～

【aiwa pen】

<https://aiwa.net/products/aiwa-pen/>

■想定価格： 7,980 円(税込)

【aiwa pen 主な仕様】

製品名	aiwa pen
型番	JA4-TCP0003
対応プロトコル	AES(Active ES®) 1.0/2.0、MPP2.0、US1.0/2.0、WGP
筆圧検知	4,096 段階
傾き検知	対応
連続使用時間	約 90 時間
充電時間	約 1 時間
バッテリー	内蔵型リチウムイオン充電電池
充電電圧/電流	5V/110mA
充電端子	USB Type-C
使用環境	温度：5°C～40°C 湿度：最大 80%(結露なきこと)
サイズ	長さ:145mm、直径:9mm(突起部除く)
重量	11g

※仕様及びデザインは開発中のもので予告なく変更される場合があります。※すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なく変更することがあります。※全ての Surface 製品に対応はしていません。※対応プロトコル搭載製品全てで動作することを保証するものではありません。※MPP⇄AES1.0 のみ手動でプロトコルを切り替える必要があります。・デフォルトプロトコル:MPP ・切替方法:サイドスイッチ 2 つを同時に 5 秒長押し ※製品やアプリによっては細かい文字やイラスト等の描写ができない場合があります。※aiwa および aiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。※Active ES は、株式会社ワコム登録商標または商標です。※「Microsoft Surface」の名称は、米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。※ Chromebook は Google LLC の商標です。※そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。・寸法および重量は自社試験によるデータであり、実際の結果は異なる場合があります。・画像はイメージです。

【aiwa pen 確認済み対応機種一覧(2025 年 6 月時点)】

※対応機種については aiwa.net 製品ページに順次追加予定

メーカー	モデル	筆圧検知	傾き検知
Microsoft	Surface Pro 10	○	○
Microsoft	Surface Pro 7 Plus	○	○
Microsoft	Surface Go 4	○	○
Lenovo	IdeaPad Duet 3	○	○
HP	Pro x360 Fortis G11	○	×
Dynabook	dynabook K70	○	×
aiwa	aiwa tab AE10	○	○
aiwa	aiwa Chromebook S11	○	○

アイワマーケティングジャパンは、DX 時代におけるシームレスなデジタル空間を生み出す各種製品を展開し、今後も随時ラインアップを充実させてまいります。引き続きご愛顧のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

※本リリースに記載の商品のデザイン、仕様、外観、価格その他の情報は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



JENESIS

JENESIS とワコムは、資本提携の下パートナー企業として特許技術提供をはじめとした連携を強化し、aiwa 製品を含め新たなデバイス開発を推進しています。

参考リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/3627/tdnet/2576077/00.pdf>

aiwa について

1951 年に誕生した「アイワ」ブランドは、日本初の国産コンパクトカセットレコーダーをはじめ、数々の画期的なオーディオ製品を生み出してきました。一度はデジタル化の大きな波にのまれるも、ICT・IoT デバイスの製造事業を展開する JENESIS※により 2022 年、新生「aiwa」として始動。デジタル領域のノウハウと 600 機種以上に及ぶ開発・製造実績を活かし、PC・タブレットをはじめとするデジタル製品を展開してまいりました。

aiwa

2024 年以降はオーディオやカメラ、スマートバンドなどラインアップをさらに拡充し、DX 時代におけるビジネスや生活シーンに溶け込む製品を幅広く提供しています。

※ JENESIS 株式会社 : アイワマーケティングジャパンの親会社



販売製品や詳細は、EC サイト「aiwa ダイレクト楽天市場店」をご覧ください。

aiwa ダイレクト : <https://www.rakuten.co.jp/aiwa-direct-shop/>



＜アイワマーケティングジャパンについて＞

【商 号】アイワマーケティングジャパン株式会社

【本 社】東京都千代田区神田司町 2-8-1 PMO 神田司町 7F

【代表者】藤岡 淳一

【U R L】<https://aiwa.net>

【事業内容】電子・通信機器の販売

＜テクミラホールディングスについて＞

【商 号】テクミラホールディングス株式会社

【本 社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【上場市場】東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード:3627）

【代表者】池田 昌史

【U R L】<https://www.tecmira.com>

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

エンタメや HealthTech、FinTech、HRTech、EdTech 等のデジタルテクノロジーを活用したサービスとソリューションを提供

◆AI&クラウド事業

AI チャットボットやクラウドアドレス帳サービスなどの SaaS や AWS 等を活用した Tech ソリューションを提供

◆IoT&デバイス事業

通信デバイスの開発・製造や関連したプラットフォーム・アプリの開発を通じて、モノとインターネットを融合した価値を提供

＜aiwa 製品に関するお問合せはこちら＞

アイワマーケティングジャパン株式会社

担当：営業部

お問合せ URL: <https://aiwa.net/contact/>

〒101-0048 東京都千代田区司町 2-8-1 PMO 神田司町 7F

<https://aiwa.net>

＜本リリース・素材の提供に関するお問合せはこちら＞

テクミラホールディングス株式会社

担当：経営企画部 広報チーム

Email: info@tecmira.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<https://www.tecmira.com>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。